

3年生のみなさん（英語科より）

昨日のアンケートで「長文読解の勉強方法がわからない」という意見がありましたので、以下のアドバイスを参考にしてみてください。

【長文読解のポイント】

- ① 本文を読む前に設問を読む→設問や選択肢に先に目を通し、どんな内容の英文なのか予想をつける。
 - ② 一文一文和訳せずに「イメージしながら読む」→わからない単語は意味を推測しながら、筆者の言いたいことをパラグラフごとにおおまかにつかむ。基本的に1つのパラグラフで筆者の言いたいことは1つ。（日本語で簡単なメモをすると後で役立つ）
 - ③ 重要そうな文にはチェックをつける→”for example” ”moreover” など文と文のつながりを示す言葉「ディスコースマーカー」に印をつけながら、文と文、パラグラフとパラグラフの関係を考えながら読む。特に”but” ”however”などの「逆接のディスコースマーカー」の後には筆者の主張が続くことが多いのでしっかり読む。確実に問題の答えになりそうな文を見つけたら、その場で解答してもよい。
 - ④ 問題の答え合わせをしたら、辞書や語句リストを使いながら、頭の中で和訳しながらもう一度英文を読む→英文の構造がわからない文にはチェックをつける。
 - ⑤ 解答の和訳を見て、自分の和訳との違いを探す→文構造の解説もしっかり見ながら何が間違っていたのかを確認する。
 - ⑥ 何度も何度も音読する→英文の意味を理解した上で何度も音読し、英文を日本語と同じく「前から順に理解できるように」する。
- ①～③は辞書を使わずに20～25分ぐらいでやってください（Change the world ぐらいの長さの文の場合）。長文読解力をあげるには④～⑥の復習が大変重要です。時間をかけて復習してください。1, 2年で使用した教科書や読解テキストも読み直してください。その中で覚えきれていない語彙をリストアップすると語彙力もあがります。また⑥に力を入れれば、英文を日本語を介さずに前から理解できるようになり、読解スピードもリスニング力もあがります。課題となっている Change the world にはCDも音声のQRコードもついています。音声に合わせてオーバーラッピングできるまで頑張ってください。声を出すのは健康にもいいので、みんなで毎日音読しよう！

※追記

文と文のつながりを示す「ディスコースマーカー」の一覧が

DUALSCOPE II のテキスト 64 ページに「つなぎ表現」という項目で紹介されています。参考にしてください。

